

**平成24年度北信越高等学校体育大会
第45回北信越高等学校選手権水泳競技大会
兼第80回日本高等学校選手権水泳競技大会予選会**

大会実施要項

1. 主催 北信越高等学校体育連盟・(公財)日本水泳連盟
 2. 共催 新潟県教育委員会・(公財)新潟県体育協会・新潟県水泳連盟・長岡市教育委員会・柏崎市教育委員会
 3. 後援 (未定)
 4. 主管 新潟県高等学校体育連盟 新潟県高等学校体育連盟水泳専門部

5. 期 日

- (1) 開会式 競泳 平成24年7月20日(金) 9時30分
 飛込・水球 平成24年7月21日(土) 9時
 (2) 競技 競泳 平成24年7月20日(金) ～ 22日(日) (3日間)
 飛込・水球 平成24年7月21日(土) ～ 22日(日) (2日間)
 (3) 閉会式 平成24年7月22日(日) 13時(予定)

6. 会 場

【開会式・競技・閉会式】

競泳・飛込 ダイエープロビスフェニックスプール
 〒940-0826 長岡市長倉1338番地 TEL 0258-39-3211

水 球 県立柏崎アクアパーク
 〒945-0065 柏崎市学校町6-73 TEL 0257-22-5555

7. 競技種目

種 目		男 子					女 子				
競	自 由 形	50m	100m	200m	400m	1500m	50m	100m	200m	400m	800m
	背 泳 ぎ	100m	200m				100m	200m			
	平 泳 ぎ	100m	200m				100m	200m			
	バタフライ	100m	200m				100m	200m			
	個人メドレー	200m	400m				200m	400m			
泳	リレー	400m	800m				400m				
	メドレーリレー	400m					400m				
飛	飛 板 飛 込 (3 m)	11演技種目 制限選択飛5演技 (各群より難易率合計9.5以内) 自由選択飛6演技 (各群より、但しこの内1演技種目は いずれの群より選択しても可。) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行なう。 ・予選6演技 自由選択飛6演技 ・決勝11演技 制限選択飛5演技 自由選択飛6演技					10演技種目 制限選択飛5演技 (各群より難易率合計9.5以内) 自由選択飛5演技 (各群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行なう。 ・予選5演技 自由選択飛5演技 ・決勝10演技 制限選択飛5演技 自由選択飛5演技				
		10演技種目 制限選択飛4演技 (異群より難易率合計7.6以内) 自由選択飛6演技(各群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行なう。 ・予選6演技 自由選択飛6演技 ・決勝10演技 制限選択飛4演技 自由選択飛6演技					9演技種目 制限選択飛4演技 (異群より難易率合計7.6以内) 自由選択飛5演技(各群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行なう。 ・予選5演技 自由選択飛5演技 ・決勝9演技 制限選択飛4演技 自由選択飛5演技				
込		(注) 決勝は予選12位までの者で行なう。(12位が同点で2人以上出た場合は12以上になることもある。) 決勝の自由選択飛は、予選と同一種目を同じ順序で行なう。決勝における順位は、決勝の得点合計により決定する。									
水 球		参加チーム数により対戦形式を決定し、その競技方法により順位を決める。									

8. 競技日程

(1) 競 泳

第1日 7月20日(金) 競技開始 10時15分

1	男子	800mリレー	(予選)	10	男子	1500m自由形	(タイム決勝)
2	女子	100mバタフライ	(予選)	11	女子	100mバタフライ	(決勝)
3	男子	100mバタフライ	(予選)	12	男子	100mバタフライ	(決勝)
4	女子	100m自由形	(予選)	13	女子	100m自由形	(決勝)
5	男子	100m自由形	(予選)	14	男子	100m自由形	(決勝)
6	女子	100m背泳ぎ	(予選)	15	女子	100m背泳ぎ	(決勝)
7	男子	100m背泳ぎ	(予選)	16	男子	100m背泳ぎ	(決勝)
8	女子	100m平泳ぎ	(予選)	17	女子	100m平泳ぎ	(決勝)
9	男子	100m平泳ぎ	(予選)	18	男子	100m平泳ぎ	(決勝)
				19	女子	400mリレー	(予選)
				20	男子	800mリレー	(決勝)

[競技終了予定 17時00分]

第2日 7月21日(土) 競技開始 9時00分

21	男子	400mリレー	(予選)	34	女子	800m自由形	(タイム決勝)
22	女子	200m背泳ぎ	(予選)	35	女子	200m背泳ぎ	(決勝)
23	男子	200m背泳ぎ	(予選)	36	男子	200m背泳ぎ	(決勝)
24	女子	200m自由形	(予選)	37	女子	200m自由形	(決勝)
25	男子	200m自由形	(予選)	38	男子	200m自由形	(決勝)
26	女子	50m自由形	(予選)	39	女子	50m自由形	(決勝)
27	男子	50m自由形	(予選)	40	男子	50m自由形	(決勝)
28	女子	200m個人メドレー	(予選)	41	女子	200m個人メドレー	(決勝)
29	男子	200m個人メドレー	(予選)	42	男子	200m個人メドレー	(決勝)
30	女子	200mバタフライ	(予選)	43	女子	200mバタフライ	(決勝)
31	男子	200mバタフライ	(予選)	44	男子	200mバタフライ	(決勝)
32	女子	200m平泳ぎ	(予選)	45	女子	200m平泳ぎ	(決勝)
33	男子	200m平泳ぎ	(予選)	46	男子	200m平泳ぎ	(決勝)
		昼 食		47	女子	400mリレー	(決勝)
				48	男子	400mリレー	(決勝)

[競技終了予定 17時00分]

第3日 7月22日(日) 競技開始 9時00分

49	女子	400mメドレーリレー	(予選)	55	女子	400m個人メドレー	(決勝)
50	男子	400mメドレーリレー	(予選)	56	男子	400m個人メドレー	(決勝)
51	女子	400m個人メドレー	(予選)	57	女子	400m自由形	(決勝)
52	男子	400m個人メドレー	(予選)	58	男子	400m自由形	(決勝)
53	女子	400m自由形	(予選)	59	女子	400mメドレーリレー	(決勝)
54	男子	400m自由形	(予選)	60	男子	400mメドレーリレー	(決勝)
		休 憩(約20分)					

[競技終了予定 13時00分]

(2) 飛 込

第1日 7月21日(土) 競技開始 9時30分

1	女子	飛板飛込	(予選・決勝)	2	男子	飛板飛込	(予選・決勝)
---	----	------	---------	---	----	------	---------

第2日 7月22日(日) 競技開始 8時30分

3	女子	高飛込	(予選・決勝)	4	男子	高飛込	(予選・決勝)
---	----	-----	---------	---	----	-----	---------

(3) 水 球

第1日 7月21日(土) 10時00分～17時30分 予定

リーグ戦またはトーナメント戦

第2日 7月22日(日) 9時00分～12時30分 予定

リーグ戦またはトーナメント戦

9. 競技規定

(公財)日本水泳連盟規約(競技規則)による。

10. 競技方法

学校対抗とし、選手権校の決定は以下の方法による。

(1) 競 泳

個人種目は1位8点、2位7点、～8位1点。リレー種目は1位16点、2位14点、～8位2点とし、(個人種目・リレー種目とも、同着の場合は、その順位の得点をそれぞれが得るものとする)総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ時は次の順序に従って決定する。

ア. リレーによる得点の多い学校

イ. 入賞者の多い学校 (リレーは4と計算する)

ウ. 1位の数

エ. 2位の数 (以下8位までこれにならう)

(2) 飛 込

各演技種目は1位8点、2位7点、～8位1点とし、総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ時は次の順序に従って決定する。

ア. 入賞者の多い学校

イ. 1位の数

ウ. 2位の数 (以下8位までこれにならう)

エ. 当該入賞者の得点の平均値が高い学校 (得点の平均は演技数で割ったもので、小数第3位を四捨五入して少数第2位までを算出する。)

オ. 当該入賞者の得点の中で1演技について最も高い数値を得た者のいる学校

(3) 水 球

ア. 競技形式

6チーム以下の場合は総当たりリーグ戦、7～8チームの場合は予選リーグ戦・決勝トーナメント戦、9チーム以上の場合はトーナメント戦にて行なう。

イ. 勝敗、順位の決定

ウ. 棄権または失格の場合は、5-0で相手チームの勝ちとする。

(a) リーグ戦の場合

①勝者に2点、引き分けに1点の勝ち点を与え、勝ち点の多いチームを上位とする。

②各リーグ内で、勝ち点が同点のチームが生じ順位を決定できないときは、次の順位に従って決定する。

(ア) 対象チーム同士における直接対決による勝者を上位とする。

対象チーム間の直接対決が引き分けの場合は、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合にはそのチームに対する総得点の多いチームを上位とする。

それでもなお順位が決定しない場合には、次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。

(イ) 3チーム以上が同一の勝ち点を持ち、直接対決結果によって順位を決定できない場合は、対象チーム間の得失点差の多いチームを上位とする。

1)この方法によって対象チームが2チームに減った時点で、上記(ア)が適用される。

2)この方法によって依然対象チームが3チーム以上の場合には、同一リーグ内での対象チーム以外の最高順位チームに対する得失点差の多いチームを上位とする。それでも順位が決定しない場合にそのチームに対する総得点が多いチームが上位となる。

それでも順位が決定しない場合には次順位のチームに対して同様の方法(まず得失点差・次に総得点)を用いて順位を決定する。

(ウ) 上記(ア) (イ)の方法を通じて依然総得点が同じであり、全国大会出場権の決定に関わる場合はPT戦を行ない、それ以外の場合は抽選により上位を決定する。

(b) トーナメント戦の場合

①前年度4位までをシードとする勝ち抜き戦を行い、優勝者を決める。

②同点の場合は延長戦(3分-1分-3分)を行う。延長戦の結果なお同点の場合はペナルティー・スローを行なう。

③優勝者に1・2回戦で敗れた者が敗者復活戦Ⅰを行う。

④優勝者に準決勝で敗れた者と敗者復活戦Ⅰの勝者が敗者復活戦Ⅱを行う。

⑤決勝の敗者に準決勝で敗れた者と敗者復活戦Ⅱの勝者が敗者復活戦Ⅲを行う。

⑥敗者復活戦Ⅲで、敗者復活戦Ⅱの勝者が勝った場合は、決勝の敗者との間で第2代表決定戦を行う。

⑦決勝の勝者を優勝、第2代表決定戦の勝者を2位、敗者を3位、敗者復活戦Ⅲの敗者を4位とする。

⑧第2代表決定戦が行われなかった場合は、決勝の敗者を2位、敗者復活戦Ⅲの勝者を3位、敗者を4位とする。

ウ. 組み合わせ抽選会

平成24年7月4日(水)午後4時より、柏崎高校にて行なう。

11. 引率・監督

- 1 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- 2 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲であればその規定に従うことを原則とする。

12. 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は北信越5県高体連に加盟している生徒で、当該種目の大会実施要項により大会参加資格を得たものに限る。
した者に限る
- (3) 上記(1)(2)に定める生徒で、次の条件を満たしていること。
 - ア .競泳は各県大会の成績で、各種目決勝で第8位までの入賞者、及び予選・決勝を問わず全国大会の標準機録を突破した者は、主催団体の推薦を経てその種目に出場できる。(個人種目はフラットレースで突破しなければならない)
但し、男子1500m自由形及び女子800m自由形は決勝8位までの入賞者で、参加制限記録は男子1500m自由形は19分55秒1、女子800m自由形10分48秒5とする。リレーは資格取得者を含め6名(補欠は2名まで)、メドレーリレーは資格取得者を含め8名(補欠は4名まで)を申し込むことができる。但し、競技の際は個人種目または他のリレー種目に出場する者に交代させることができる。
 - イ .飛込は(財)日本水泳連盟の各県加盟団体の推薦を経て申し込むものとする。
 - ウ .水球は各県4位以内のチームで、各県加盟団体の推薦を経て申し込むものとする。
- (4) 年齢制限
出場選手は平成5年4月2日以後に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回迄とし同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チーム編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (7) 転校後の参加資格は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項に準ずる。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア .上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ .上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。
 - ウ .全国高等学校総合体育大会開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。

【参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条、134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

13.参加制限

(1) 競 泳

1校1種目3名以内、1名2種目以内(ただし、リレーは除く)とする。リレー6名、メドレーリレーは8名(いずれも補欠を含む)まで申し込むことができる。ただし、申し込みについては出場資格を得た4名を必ず含めること。

(2) 飛 込

1校1種目3名以内とする。

(3) 水 球

1チーム監督1名、選手13名、マネージャー1名とする。なおエントリーには補欠2名まで申し込むことができる。

14.申込方法

(1) 申込様式

第1号様式	種目別参加選手一覧表…………男女各2枚
第2号様式	学校長出場認知書…………男女各1枚
第3号様式	宿泊申込書…………1通
第4号様式	各県参加学校別一覧表…………競泳・飛込・水球各1通

※ この他、競泳についてはリザルトシステムによる県大会結果のバックアップファイルのCD-Rを送付する

こととともに、別途指定の宛先までファイルを電子メールで送ること。

※ 水球については、参加選手一覧表のファイルを別途指定の宛先まで電子メールで送ること。

(2) 飛込演技種目申込手続きについて

飛込参加者は、所定の演技種目申込用紙に自分がおこなおうとする飛込演技種目の番号、名称、型、飛板又は台高さ、難易率を記入して、それぞれの当該競技の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドの「種目申込用紙入れ」の箱に投函すること。なお、予選用及び決勝用を必ず同時に提出すること。

(3) 申 込 先 第45回北信越高等学校選手権水泳競技大会事務局(競泳・飛込・水球)

〒940-0865
新潟県長岡市四郎丸字沖田357番地
新潟県立長岡大手高等学校
北信越総体担当 小林健二 宛

※ 第1, 4号様式は各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)にて作成し、上記の申込先に送付すること。

※ 第2, 3号様式は出場校にて作成し、各県高体連水泳専門部委員長がとりまとめ、上記の申込先に送付すること。

(4) 参 加 料

競泳・飛込	1名につき	2,000円(リレー補欠を含む)
水 球	1チームにつき	20,000円

(5) 振 込 先

金融機関名	北越銀行 長岡市役支店(022)
口座番号	普通預金口座 120959
口 座 名	高体連水泳専門部(代表 三上悟)

(6) 申込締切 平成24年7月2日(月) 正午必着(書留速達)

15.表 彰

優秀な成績を収めた以下の者を表彰する。

(1) 競 泳

- ◇個人……男女とも各種目8位までの者に賞状を与え、3位までを表彰する。なおリレー種目3位までのチームについては、泳者4名にも賞状を授与する。
 ◇総合成績……男女別にそれぞれ8位までの学校を表彰する。
 優勝校には(公財)日本水泳連盟競泳トロフィーを授与する。

(2) 飛 込

- ◇個人……男女とも各種目8位までの者に賞状を与え、3位までを表彰する。
 ◇総合成績……男女別にそれぞれ3位までの学校を表彰する。
 優勝校には(公財)日本水泳連盟飛込優勝旗を授与する。

(3) 水 球

- ◇チーム……4位まで表彰する。優勝校には(公財)日本水泳連盟水球トロフィーを授与する。
 優勝校のみ、エントリーメンバー13名にも賞状を授与する。

16.宿 泊

- (1) 宿泊料金 1泊3食 8,400円(本体価格8,000円+消費税400円)

(2) 申込方法

ア、所定の様式により1通を作成し、各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)まで申し込むこと。
 イ、各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)が一括し、書留郵便にて14、(3)の申込先に送付すること。
 オ、宿泊決定後の人数等の変更については、各学校申込責任者が直接宿舍と連絡を取り、大会事務局へも変更内容をFAXにて報告する。

17.諸会議

(1) 監督者会議

- ◇競 泳 7月19日 (木) 16時00分～ ダイエープロビスフェニックスプール会議室
 ◇飛 込 7月20日 (金) 16時00分～ ダイエープロビスフェニックスプール小会議室
 ◇水 球 7月20日 (金) 16時00分～ 柏崎アクアパークミーティングルーム

(2) 代表者会議 7月20日 (金) 18時00分～ 未定

18.練習会場

	競 泳		飛 込	水 球
	本プール	25mサブプール	本プール	本プール
7月19日(木)	13:00 ～ 18:00		13:00 ～ 18:00	
7月20日(金)	7:00 ～ 9:15 競技終了～ 18:00	7:00 ～ 18:00	7:00 ～ 18:00	13:00 ～ 18:00
7月21日(土)	7:00 ～ 8:40 競技終了～ 18:00	7:00 ～ 18:00	7:00 ～ 18:00 ただし競技のない時間帯	7:30 ～ 8:45 競技終了～18:00
7月22日(日)	7:00 ～ 8:20	7:00 ～ 13:00	7:00 ～ 13:00 ただし競技のない時間帯	7:30 ～ 8:45

19 .大会期間中の本部

7月19日(木)～7月22日(日)

競 泳	昼 間	ダイエープロビスフェニックスプール	長岡市長倉1338番地	TEL 0258-39-3211
	夜 間	(未定)		TEL
飛 込	昼 間	ダイエープロビスフェニックスプール	長岡市長倉1338番地	TEL 0258-39-3211
	夜 間	(未定)		TEL
水 球	昼 間	柏崎アクアパーク	柏崎市学校町6-73	TEL 0257-22-5555
	夜 間	(未定)		TEL

20 交通機関

競 泳	JR長岡駅	JR長岡駅よりバスで15分 200円 タクシーで約10分 約1,200円
飛 込	JR長岡駅	JR長岡駅よりバスで15分 200円 タクシーで約10分 約1,200円
水 球	JR柏崎市	JR柏崎駅より徒歩約10分

21 連絡事項

- (1) 大会プログラムとランキング表の配布について
ア、大会プログラムは参加校には選手数が5名以内は1部、6名以上は2部を無償で配布する。さらにプログラムを必要とするものについては1部1,200円で販売する。
- (2) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を携帯すること。
- (3) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手の行動について責任を負う者とする。
- (4) 競泳会場における各県の観覧場所は、5月の代表者会議において抽選決定した場所とする。

22 全国大会参加資格

前記8、(1)、(2)、(4)～(9)項の他、次の項によって参加資格を得たもの。

ア、競 泳

(ア) 北信越大会において、各決勝種目3位までの入賞者、又はチーム

(イ) 北信越大会において、予選及び決勝を問わず別記全国大会への標準記録を突破したもの、又はチーム
なお、同タイムも含む

〈(ア)、(イ)の確認事項〉

注1 個人種目では必ずフラットレースで標準記録を突破しなければならない、途中時間やリレーの第1泳者による正式計時では標準記録の突破とはみとめられない。

注2 各県大会の記録で出場することは認められない。

注3 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認められない。

注4 リレー及びメドレーリレーは、北信越大会における予選と決勝で出場資格を得たメンバーの中から4名と、別に補欠1名を申し込むことができる。ただし、競技の際は個人種目に出場する者と交代させることができる。

注5 全国大会のエントリータイムは、北信越大会の予選・決勝のうちの早いほうのタイムとする。

(ウ) 各県特別措置

北信越大会において全国大会の出場資格を得なかった県は、男女各1名を1種目のみ、出場資格者として各県の高等学校体育連盟及び加盟団体で推薦することができる。出場資格者の男女一方が欠けている場合は、欠けている方に1名1種目の推薦を認める。

推薦は、自由形、平泳ぎ、バタフライ、背泳ぎの100m、200m及び200m個人メドレー、50m自由形の種目中から、北信越大会において全国大会の標準記録に最も近い記録をマークした者とする。

(エ) 全国大会特別出場措置

国際大会などの代表選手に選ばれたため、北信越大会に出場することができない選手は、北信越大会への出場を免除する。ただし、その理由書を各県委員会に提出すること。届出者は当該学校長とする。

(オ) 全国大会標準記録

種 目		男 子	女 子
自 由 形	50 m	24. 57	27. 54
	100 m	53. 25	59. 01
	200 m	1:55. 31	2:06. 43
	400 m	4:05. 00	4:25. 61
	800 m	―――	9:14. 33
	1500 m	16. 22. 25	―――
背 泳 ぎ	100 m	59. 83	1:04. 88
	200 m	2:08. 74	2:19. 96
平 泳 ぎ	100 m	1:05. 07	1:13. 24
	200 m	2:19. 68	2:36. 83
バ タ フ ラ イ	100 m	56. 55	1:02. 89
	200 m	2:05. 84	2:18. 19
個人メドレー	200 m	2:10. 29	2:22. 63
	400 m	4:37. 18	5:03. 14
リ レー	400 m	3:39. 63	4:02. 74
	800 m	7:58. 04	―――
メドレーリレー	400 m	4:00. 02	4:27. 70

イ、 飛 込

(ア) 北信越大会において各競技種目1位の者。

(イ) 北信越大会において上位6位までの者で標準点数を突破した者。(同点可)

※審判員は、A級又はB級・C級審判員によって構成される(C級審判員については(財)日本水泳連盟飛込公認審判員の承認を受けること。)

(ウ) 全国大会標準点数

種 目	男 子		女 子	
飛板飛込(3m)	11演技	305.00	10演技	270.00
高 飛 込	10演技	270.00	9 演技	245.00

ウ、 水 球

北信越大会の成績によって上位2位までのチーム。

大会宿泊要項

1. 総 則

- (1) [第45回北信越高等学校選手権水泳競技大会]に参加する各県選手団等の宿泊についての総合計画取扱い基本方針、及び宿舍割当等の業務を定める。
- (2) 宿舍割当等の業務は北信越大会事務局宿泊係(以下事務局)が指定業者等と連絡を密にし、宿泊の業務を担当する。
- (3) 宿泊に関する紛議等が生じた場合は、事務局が調整斡旋を行うものとする。
- (4) 大会関係者の宿泊申し込みは事務局にて行うものとする。

2. 宿泊の基本方針

- (1) 宿泊は長岡市、柏崎市及びその近郊の旅館・ホテル・公共施設とする。
- (2) 宿泊者1人当たりの畳数は、選手・監督にあつては1.5畳とする。
- (3) 宿泊申込をした者については、指定した宿舍の変更を認めない。なお、変更をしたことによって生じた全ての紛議や損失は、任意に変更した者がその責任を負うものとする。

3. 宿泊料金等

- (1) 宿泊料金
1泊3食付き(サービス料込み) 8,400円(本体価格8,000円・消費税400円)
- (2) 欠食の取り扱い
①朝食、昼食(弁当)を欠食しようとする時は、前日の午後7時まで又は2食前までに申し出る。
②欠食した時は次の料金を控除する。
朝食 700円 昼食(弁当) 600円 夕食 1,500円
- (3) 宿泊の変更及び取消
①定められた宿舍に宿泊しない者があつた場合には、次により宿泊責任者が宿泊取消料金を支払うものとする。
この場合、宿泊予納金を宿泊取消料に充当することができる。
②宿泊を取り消す場合は、取消の申し出が宿舍及び大会事務局に到着した期日により下記の違約金を支払うものとする。
ア) 1泊のみの申込の場合
6日前より前日までの場合……………宿泊料金の20%
当日の申し出の場合(午後3時まで)……………宿泊料金の50%
〃 (午後3時以降)……………宿泊料金の100%
イ) 2泊以上の申込の場合
宿泊1泊目の取消……………ア)と同じ
宿泊2日目以降の取消
前日まで……………無 料
当日の申し出の場合(午後3時まで)……………宿泊料金の50%
〃 (午後3時以降)……………
(4) 宿泊料金の適用期間
平成24年7月19日(金)夕食より7月22日(日)昼食までとする。
なお、3.(2)についても上記の期間とする。

5. 食 事

各宿舍の得意なサービスで献立は統一しない。昼食は弁当とする。

6. 浴衣の提供

監督、先生、審判の方に提供する。

7. その他

- (1) 宿泊は原則として午後4時より、翌日午前10時までとする。時間外到着、時間外出発、荷物の一時預けなどに関しては、事前に宿舍と打ち合わせをすること。
- (2) 駐車場が有料であつたり、完備されていない宿舍もあるので、自家用車等の駐車希望については、宿泊申込書に記入すること。(例:小型車2台、マイクロ1台など) また、宿舍決定後、直接宿舍と打ち合わせをすること。
- (3) 宿舍決定後の人数等の変更については直接宿舍と連絡を取り、結果については大会事務局へも報告すること。